

➤ 補足事項

1. 一部科目の合格者の再受験について

2019年度の見直しにより受験科目番号の構成の変更がございました。

対比については下記の通りになります。

2018年度		2019年度
1. i-Construction (ICT 活用工事の概要)	⇒	1. i-Construction と ICT 活用工事
2. ICT 活用工事基礎	⇒	5. ICT 土工の流れ
3. 3次元計測 (出来形管理)	⇒	2. ICT 活用工事の座標と測位 3. ICT 活用工事の3次元計測技術
4. ICT建機	⇒	4. ICT 建設機械と ICT 活用工事
5. TS、GNSS測位	⇒	2. ICT 活用工事の座標と測位 3. ICT 活用工事の3次元計測技術
6. 点群、設計データ処理	⇒	6. ICT 活用工事のデータ処理

- 2018年度までの「3. 3次元計測」又は「5. TS、GNSS測位」の再受験につきましては、2019年度は「2. ICT 活用工事の座標と測位」「3. ICT 活用工事の3次元計測技術」の両方を受験して頂くことになります。

- 一部科目の合格者で今回再受験の方については、次のとおりとします。

試験終了後の答え合わせの全ての受験科目に参加を頂く事で、2019年度の更新講習を聴講したとみなし、2019年度取得科目及び前年度迄の取得科目を合わせた2019年度認定証(全科目取得の場合はマスター)を発行いたします。

したがって、別途更新講習を受講していただく必要はありません。